

平成26年5月13日（火）
15時00分発表
国土交通省関東地方整備局
港湾空港部

沖ノ鳥島港湾工事事故で転覆した栈橋の回航について

記者発表資料

平成26年3月30日に発生した沖ノ鳥島における栈橋本体の引出し作業中の転覆事故について、転覆した栈橋を福岡県北九州市の工場に回航することになりました。

栈橋は、転覆により海面下に約45mの深さまでレグ（脚）が吊り下がった状態であるため、鹿児島県錦江湾において、一旦、レグを引き抜き、栈橋を台船に積み込む作業を実施します。

●日程

5月13日（火）15時頃：現地沖ノ鳥島を出発予定

5月下旬頃：鹿児島県錦江湾到着予定（気象・海象条件により変動あり）

- ・ 栈橋のレグ取り外し、上下反転後、台船に搭載予定
- ・ 原因究明のための調査を併せて実施
- ・ 作業が終了次第、北九州港の製作工場へ輸送予定

なお、今回の栈橋の回航に伴い、作業船等全船団が現地から撤収します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ
東京都庁記者クラブ、埼玉県政記者クラブ

※本資料は関東地方整備局HPにも掲載されております。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/index00000003.html>

問い合わせ先

所属 国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部
担当 阿部（あべ）、小笠原（おがさわら）
電話：045-211-7422
FAX：045-211-0204